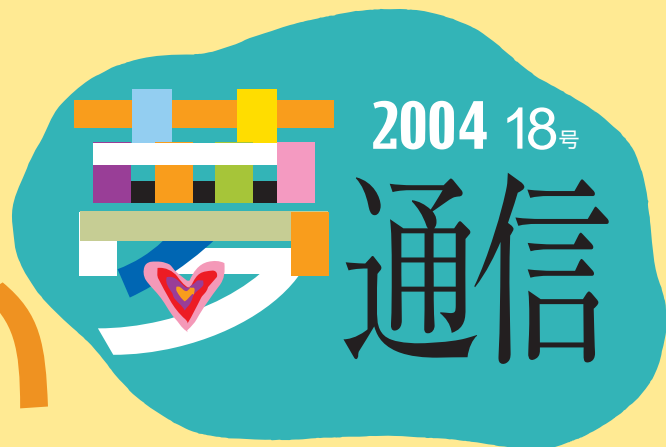


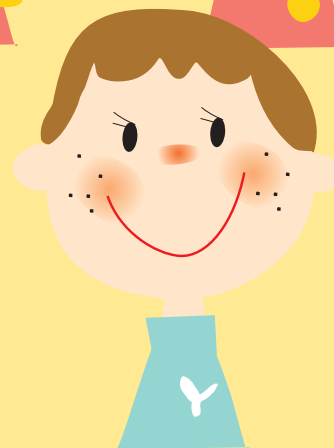
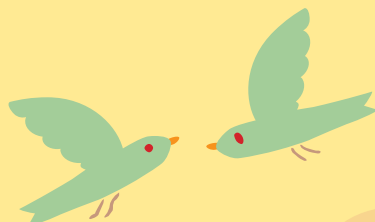
山口県教育広報誌

# ふれあい



2004 18号

# 通信



**特集：家庭における教育**

家庭での教育をみんなで考えてみましょう

最近、家庭における教育や育児の悩みを持つ保護者の方が増えています。背景には、核家族化や少子化、地域のつながりの希薄化等による育児につながる体験の不足などが指摘されています。これらの解決のためには、家庭だけではなく、社会全体で取り組んでいかなければなりません。そこで、今回の特集では、家庭における教育のあり方やそれを支援する社会の取組みについてご紹介します。



## 家庭における教育は、すべての教育の出発点です

家庭教育は、親などが子どもに対して行う教育のことで、すべての教育の出発点であり、家庭は常に子どもの心の拠り所となるものです。

乳幼児期からの家族とのふれ合いを通じて、子どもは、基本的な生活習慣や倫理観、豊かな情操、思いやり、社会的なマナーなどを身につけていきます。

子どもを育てる上では、過保護や過干渉、あるいは無関心や放任といった極端な養育態度にならないよう心がけていきましょう。

また、子育てに不安や悩みはつきものです。困ったときは、一人で悩まずに周囲の人や地域の様々な相談機関等に相談しましょう。

**こんなことに気をつけてみましょう** 家庭では、子どもの発達段階に応じて、例えば次のようなことに気をつけてみましょう。

### 子育て全体を通して

#### 思いやりのある明るい家庭をつくる

子どもたちは、「家族のみんなが楽しく過ごす」ことを望んでいます。会話があり思いやりのある明るい家庭づくりに努めることが大切です。そして、子どもたちをしっかりと受け止め、愛情を持って接しましょう。



#### 食生活を大切にする

食生活は、体の健康だけでなく、心の成長にも深く関わっています。朝食をしっかりとる、家族がいっしょに食事するようにするなど、家庭での食生活を大切にしましょう。



### 乳幼児期

#### 基本的な生活習慣を身につける

早寝早起きの習慣をつけて、十分な睡眠を取ることが、子どもの成長と生活リズムを確立する上で大切です。家庭でこうした基本的な生活習慣を身につけるようにしましょう。



#### のびのび遊ぶ機会を増やす

遊びは子どもの心の成長にとってとても大切です。家族で戸外に出て、遊ぶ機会をどんどん増やしましょう。



#### 本の読み聞かせをする

本を読み聞かせたり、家族と一緒に図書館に行ったりするなど、小さいころから本に親しむ環境づくりに心がけましょう。



# みんなで考えてみましょう～

## 小学校低・中学年

### 自然の中で遊ぶ機会を増やす

自然の中で遊ぶことで、驚きや感動を体験し、豊かな感性をはぐくむことができます。外に出て、動植物や自然と触れ合いながら遊ぶようにしましょう。



### 家庭でルールをつくる

家庭のルールを守ることで人間関係や社会のルールを守ることの大切さを学びます。また、子どもがルールを守ったら、ちゃんとほめることが大切です。



### 年の異なる集団に参加できるようにする

地域の活動など年の異なる集団の中で、子どもたちは、我慢することや集団の中で役割を果たしたりすることなど、人間関係についてたくさん学ぶことができます。



## 小学校高学年以降(思春期)

### 子どものサインを見逃さない

子どもたちの気持ちを聞いてあげることが大事ですが、気持ちを伝えられない子どもたちの身体から発せられる「言葉」を受けとめてあげることが大切です。また、こうしたサインに気づいたときは、必要に応じて相談機関に相談することも大切です。

#### (不登校の前にあるサインの例)

- ・起床時に頭痛や腹痛を訴える
- ・元気がなくなる、笑顔が消える
- ・外出が減り、室内での一人遊びが増える
- ・友だちとの交流が減ってくる
- ・無気力でぼんやりしていることが多くなる



### 子どもに正面から向かい合おう

思春期や反抗期がくると、体の成長に心の成長が追いつかず、心が不安定になります。そのようなときは、自分の思春期の経験を話すなどして、子どもの抱えている不安や悩みを子どもの側に立って一緒に考えましょう。これは身近にいる親だからこそできることです。

正解はでなくても、子どもの気持ちを真剣に受け止める姿勢が、信頼の基盤となります。



## 社会があなたの子育てを応援しています

家庭とは、本来、私的な領域であり、家庭教育は、それぞれの保護者の責任と自覚に委ねられるべきものです。

しかし、現在の子育てをめぐる社会状況を踏まえると、子育て家庭の「支え」となる新しい人間関係、地域社会をつくっていく

ことが必要になってきています。

社会全体が家庭における子育てや教育を応援し、支えていくことが求められています。

## 地域で期待される取組み

### 家庭教育支援などの場づくり

子育て中の保護者同士、また、子育てを支援するボランティア等のネットワークづくりや家庭教育支援の場づくり。



### 子どもたちが安心して遊べる場づくり

地域の大人が見守る中で、子どもたちが安心してのびのびと遊べるような環境づくり。また自然体験活動などの機会の提供。



まずはこのページから家庭のふれあいの第一歩を始めてください

家庭でのふれあいのきっかけとなるよう、「ふれあい迷路」を掲載しました。ふれあいの第一歩として、家族みんなでチャレンジしてみてください。家庭教育でお困りになったときのヒントも書いてあります。

(迷路のルール)

「スタート」から始めて、「ゴール」をめざしてください。  
行き止まりになったら、その場所にあるアイコンと同じアイコンのある  
の中を見てください。ヒントが書いてあります。  
では、さっそく始めてみましょう!



県教育委員会や市町村教育委員会では、家庭教育支援に取り組んでいます。



相談員にご相談ください

県教育委員会では、家庭における教育を応援して下さる地域の方を、家庭教育相談員として養成しています。家庭教育相談員に相談を希望される場合は、最寄りの市町村教育委員会におたずねください。

ヒント まで戻ってね



学習会に参加してみませんか

県教育委員会や市町村教育委員会では、子どもの成長に応じたしつけや接し方など、家庭教育のあり方についての理解を深めていただく機会として、様々な学習会や講座などを開催しています。妊娠期や就学時、思春期の子育て講座などを行っています。

ヒント まで戻ってね



テレビで学習してみませんか

県教育委員会では、テレビ家庭教育番組「はつらつ山口っ子」を放映し、乳幼児期から思春期までの子どもを持っておられる方の子育てに役立つ情報を提供しています。

「はつらつ山口っ子」: 5~10月の毎週日曜日

午前7時30分~45分に放映

ヒント まで戻ってね



電話でも相談できます

県教育委員会や市町村教育委員会では、「すくすくテレホン」など、家庭教育や子どもの成長についての不安や悩み相談に、専門家が応じる電話相談を行っています。お気軽にご相談ください。

「すくすくテレホン」 TEL083-933-4888

ヒント まで戻ってね

お問い合わせは 山口県教育庁社会教育課(TEL083-933-4630)  
各市町村教育委員会社会教育担当課

## 気づきにくい 子どもたちのSOS

### ～ 特別な教育的支援を必要とする子どもたち～

特定の学習に困難がある、友人関係のトラブルが多い、集団生活になじめないなど、一見、問題行動と捉えられがちな行動をとる子どもたちがいます。実は、こういった行動の中には、子どもたちの発する「SOS」が含まれている場合があります。



#### 特別な教育的支援を必要とする子どもたち

子どもたちの中には、「学習障害」や「注意欠陥 / 多動性障害」など、学習や対人関係などに特別な教育的支援を必要とする子どもたちもいます。

##### 学習障害 (LD)

全般的な知的発達に遅れはないものの、聞く、話す、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち、特定の分野で著しく困難がある。

##### 注意欠陥 / 多動性障害 (ADHD)

一つのことに注意が集中できない (不注意) じっとしていない (多動性) 順番が待てない、熟慮せずに行動する (衝動性) などの傾向がみられる。

こうした子どもたちは、知的な発達の遅れがないので、学習上のつまずきや生活上の問題は、本人の努力不足や保護者の養育上の問題として指摘されがちです。しかし、こうした子どもたちの「SOS」に気づかないまま、本人の言動を叱ってばかりでは、子どもたちは、だんだん自信を失い、やる気を無くすだけでなく、結果的に問題行動へつながってしまう場合も考えられます。

しかし、教員や保護者、周囲の人たちが適切な対応をすることで、本来の力を発揮し、十分に活躍できる能力を開花することができます。

(次ページへつづく)

折り線

キリリ



差出有効期間  
平成16年6月  
30日まで

7 5 3 8 7 9 0

山口市滝町一番一号  
山口県教育庁教育政策課内

「ふれあい夢通信」編集部 行

7

7 5 3 8 7 9 0



折り線

折り線

### 保護者や地域の方のご意見をお待ちしております!

お寄せいただいたご意見は、今後の「ふれあい夢通信」の内容充実に役立たせていただきます。

#### 投稿方法

この投稿用紙を切り取ってご利用ください。その他、ハガキ・封書、FAX、Eメールでご投稿いただいても結構です。

##### 1. ハガキ・封書

〒753-8501 山口市滝町1-1  
山口県教育庁教育政策課内  
「ふれあい夢通信」編集部

##### 2. FAX 083-933-4539

##### 3. Eメール

a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

✂切り 平成16年6月30日(水)

#### お問い合わせ先

山口県教育庁教育政策課

(電話)083-933-4531

折り線

### 子どもたちにどのように接したらよいのですか？

子どもが、生き生きとやる気をもって生活をおくることができるようにするためには、

- ・その子の得意なところを伸ばすようにする
  - ・小さなことでもしっかり認めて、ほめるようにする
  - ・頭ごなしに叱らない。叱るときには、子どもの気持ちが落ち着いた頃に、短く注意する
  - ・適切な行動を具体的に教える
- などの配慮が必要です。



現在、小・中学校では、特別な教育的支援を必要とする子どもたちを支援するために、教職員の理解啓発を図り、校内委員会を設置するなど、学校全体で支えていく取組みを始めています。

また、通級指導教室等に、保護者の方からの教育相談に応じる「地域特別支援教育コーディネーター」を配置しています。

\*通級指導教室：小・中学校に設置されている、言葉の遅れなどを指導する教室

お子さんのことで気にかかることがあれば、まずは、学校の担任等にご相談ください。

#### 主な 相談機関等

- ・ふれあい教育センター(山口県教育研修所内) TEL 083-987-1241・1242・1246
- ・最寄りの教育委員会、教育事務所(教育事務所:岩国、柳井、周南、防府、厚狭、下関、萩教育事務所)
- ・県立盲・聾・養護学校、山口大学教育学部附属養護学校に設置されている教育相談室  
(県立養護学校:岩国、田布施、周南、徳山、防府、山口、宇部、下関、豊浦、萩養護学校)
- ・山口大学教育学部附属教育実践総合センター TEL 083-933-5310

のりしろ  
折り線

1. 今回の特集についてのご意見を自由にお書きください。

2. 今回の「ふれあい夢通信」はいかがでしたか。(1.よかった 2.ふつう 3.よくなかったにをつけてください。)

ア. 特	集	イ. 子どものSOS	ウ. ベンちゃん	エ. ふれあい交差点	オ. ふれあい掲示板
1	2	3	1	2	3

3. 今後、特集のテーマとしてどんなことを取り上げてほしいですか。

その理由：

ご住所：〒

お名前	年齢	性別	お子様の年齢
	歳	男 女	歳

差し支えなければご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

のりしろ  
折り線

# ふれあい交差点

## 見て聞いて触って楽しかった「三世代交流もちつき大会」周南市立今宿幼稚園

三世代交流をめざして、子どもたちの祖父母の方や地域の老人クラブの方、お母さんたちと一緒に餅つき大会をしました。

おじいちゃんは、子どもたちの手をとって杵をもち、一緒に餅をついてくださいました。また、おばあちゃんは、「やさしく押したら、まあくなるよ。」と、餅をもむコツを教えてくださいました。

もちつきの後は、一緒におもちを食べました。「おもちは、おいしいかね?」などと子どもたちの顔に近寄って、真剣にいろいろなこととお話してく

ださいました。

また、子どもたちも、ひざに座ってお話をするなど、積極的なかわりができました。

こうした取組みにより、子どもたちが、豊かな心を身につけることを期待しています。



おじいちゃんといっしょにお餅をついたよ

平生町立平生小学校

## 「おいしいね!」地場産給食

「野菜は大好き。今日はゴボウのかき揚げがおいしかったよ。」

平生小学校では、町内でとれたゴボウなどの農作物を使った「地場産給食」を楽しみました。

平生町では、4年前から地場産給食を小・中学校で実施しています。有機質肥料を使ったり農薬の回数を減らしたりして作る地元のこだわり野菜などを、給食の献立に取り入れることで、子どもたちに、町内の農産物についての知識を広めると共に、郷土の食文化について関心を深めてもらうこ

とをめざしています。

また、身近な人が、自分たちの食べる給食の材料を作っているということを理解する中で、作物が大きくなっていく様子や作っている人の姿が意識でき、給食がさらに楽しみになっていくことを願っています。



地元の人がつくった野菜はおいしいね

## おによろず 鬼揚子あげ大会～見島の伝統を受け継ぐ～

萩市立見島中学校

萩市から45キロ離れた紺碧の海に浮かぶ見島。本校は、豊かな自然と人情の厚い地域の人々に支えられながら、特色ある教育活動を展開しています。

特に、この見島に伝わる大凧「鬼揚子」づくりは、地域の伝統・文化を受け継ぐという趣旨のもと、全校体制で力を入れて取り組んでいます。4名程度の班に分かれて、まずは、凧の絵描きから始めます。次に、凧の耳・へこ・涙と呼ばれる部分を作成し、最後に全体を組み立てて完成です。生徒の作る凧の

大きさは、1畳程度のものですが、地域で作られるものには、畳8枚に及ぶものもあります。

いよいよ、凧揚げです。大きな凧が、空高く舞い上がる風景を見ながら、この1年間の家内繁栄・無病息災、3年生は高校合格を祈ります。



さあ、これから凧揚げです

## こにっぽん 小日本から発信!!～総合的な学習の時間の成果発表会～ 県立田部高等学校

田部高校は「小日本」と呼ばれる菊川の盆地の中にあります。本校では、総合的な学習の時間を『T.A.B.E』プランと称し、生徒が自分で選んだ研究テーマに、講座形式で取り組んでいます。

各講座では、4月に課題を設定し、生徒たちは課題解決に向け、横断的・総合的に取り組みました。そして、「一日総合大学」と称した成果発表会を行いました。

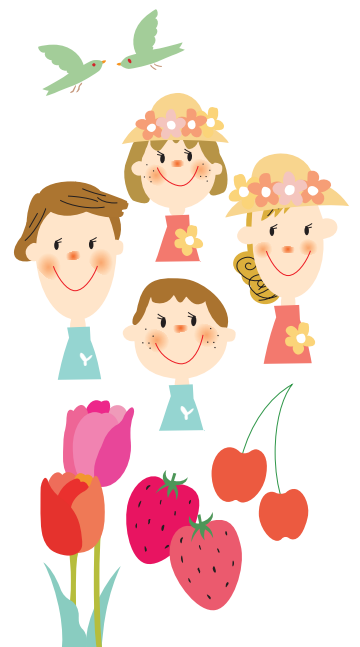
成果の発表では、プレゼンテーション・ソフトを使ったり、竹でバームクーヘンを作ったりするなど工夫

を凝らしました。中でも、歌舞伎舞踊講座の生徒たちは創作劇「夜叉」を舞い大喝采を浴びていました。

これらの取組みを通して、生徒たちに、問題解決能力や自己のあり方・生き方について考える力を育みたいと考えています。



竹を使ってバームクーヘンが作れるかな



# ふれあい掲示板

イベントカレンダー 2004年4月▶7月 子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内

**山口県教育庁指導課** 電話083(933)4607  
6/7(月)~7/30(金) 教科書展示会  
場所/中央教科書センター(県庁13階) 県内各地域

**山口県立山口博物館**(山口市) (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) 電話083(922)0294  
4/28(水)~6/13(日) テーマ展「ふるさとの星もよう」  
7/2(木)~8/2(日) 企画展「なるほど・ザ・電気」

**山口県立美術館**(山口市) (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) 電話083(925)7788  
5/15(土)5/16(日) ワークショップ「カヅキカラーを土からつくる」  
対象/小学生から大人まで 定員/各日先着15人  
6/25(金)~8/1(日) 平成大改修完成記念 周防国分寺展

**山口県立萩美術館・浦上記念館**(萩市) (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) 電話0838(24)2400  
7/24(土)・8/6(金)・8/7(土) 土火つと遊びたいのやき体験  
対象/小学生から高校生まで 定員/各40人 締切/7/4

**石城山青少年宿泊訓練所**(大和町)電話0820(48)2108  
6/12(土) それゆけ!わんぱくたいけん隊  
対象/幼児とその家族 定員/40人 締切/5/28  
7/10(土)~7/11(日) おもしろサイエンス  
対象/小・中学生 定員/20人 締切/6/25  
7/29(木)~8/1(日) アドベンチャーキャンプ  
対象/小・中・高校生 定員/20人 締切/7/14

**秋吉台青少年宿泊訓練所**(秋芳町)電話0837(62)0106  
5/29(土)~5/30(日) 家族でGO! 洞くつの秘密見つけ隊  
対象/小・中学生とその家族 定員/30人 締切/5/14  
7/3(土)~7/4(日) あきよしだいたのしいだいぼうけん2004  
~テントにとまってどうくつたんけんをしよう~  
対象/幼児とその家族 定員/40人 締切/6/18  
7/10(土)~7/11(日) 親子でGO!~楽しいファミリーキャンプ~  
対象/小・中学生とその家族 定員/30人 締切/6/25

**大島青年の家**(大島町) 電話0820(76)0913  
7/24(土)~7/25(日) 海中散歩してみませんか  
対象/親子・グループ 定員/30人 締切/7/9

**光青年の家**(光市) 電話0833(72)5512  
7/10(土)~7/11(日) ダイナミックにアウトドア  
対象/小学3年生以上の児童生徒とその家族 定員/50人 締切/7/3

**油谷青年の家**(油谷町) 電話0837(32)1000  
7/10(土)~7/11(日) 夏だ!海だ!レッツマリニ!!  
対象/小・中学生とその家族 定員/40人 締切/6/25

7/31(土)~8/1(日) 花マル 海の探検隊!!  
~シーカヤックで海に漕ぎだそう~  
対象/4・5歳児とその家族 定員/30人 締切/7/16

**萩青年の家**(萩市) 電話0838(22)4730  
5/16(日) クッキング!ジュース 夏みかん  
対象/小学生とその家族 定員/50人 締切/4/28  
5/29(土)~5/30(日) 休日はみんなで焼き物作り  
~挑戦!萩焼作り~  
対象/家族及び個人 定員/40人 締切/5/13

8/5(木)~8/7(土) グリーンアドベンチャー「阿武川くだり」  
対象/小学5・6年生、中学生 定員/40人 締切/7/22

**秋吉台少年自然の家**(美東町) 電話08396(2)0581  
7/17(土)~7/18(日) 夏を満喫!アウトドアで思い出づくり  
~秋吉台の風を感じて~  
対象/親子 定員/30人 締切/6/30

**十種ヶ峰青少年野外活動センター**(阿東町)  
電話08395(8)0033  
5/29(土)~5/30(日) マウンテンバイクでアドベンチャー  
対象/小学5年生から中学3年生まで 定員/40人 締切/5/15  
7/17(土)~7/19(月) チャレンジ・MTB  
~小京都・津和野ヘッーリング~  
対象/小学5年生から中学3年生まで 定員/40人 締切/7/3

**ふれあいパーク**(由宇町) 電話0827(63)1513  
6/20(日) オーマスイートポテトI  
対象/幼児とその家族 定員/25家族 締切/5/24  
7/4(日) 川辺の大冒険  
対象/幼児とその家族 定員/25家族 締切/6/9

**山口県立豊浦養護学校** 電話0837(72)1331  
7/26(月)~7/29(木) サマースクールin 豊浦ひびきビーチ  
~喘息なんかに負けないぞ~  
対象/県内に住む喘息児(小・中) 定員/12人 締切/6/30

詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。

ここに掲載したものの以外のイベントや学校の情報は、「やまぐち教育情報ステーション」に随時、情報を掲載していますので、こちらをご覧ください。

URLは  
<http://www.yasn21.jp/e-joho/>

## 教育相談窓口の一覧を作成・配布しています

県教育委員会では、学校や家庭の教育に関する悩みの相談を受け付ける窓口の一覧を作成し、配布しています。一覧は、県教育委員会のWEBページにも掲載していますので、ご覧ください。

山口県教育相談室(教育政策課) 電話083(933)4531

URLは

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/kyoikus/education/madoguchi.htm>



4月は、お子さまのご入園、ご入学の季節です。保護者の方も、希望に胸をふくらませたお子さまの姿に、喜びもひとしおのことと思います。また、在校生のお子さまも次の学年に進み、新たな出会いに緊張と期待でいっぱいだと思います。

私たち編集部も、お子さまの新しい学校生活がすばらしいものとなりますよう心からお祈りいたします。

編集部では、これからも皆さまの関心のある情報を分かりやすく提供していきたいと思っています。ご愛読をよろしくお願いたします。

山口県教育庁教育政策課教育企画室  
住所 〒753-8501 山口市滝町1-1  
電話 083-933-4531 FAX 083-933-4539  
Eメール a501001@pref.yamaguchi.lg.jp